METHOD AND DEVICE FOR PRESENTING INFORMATION BY UTILIZING OTHER GROUP TASTE INFORMATION AND RECORDING MEDIUM RECORDING INFORMATION PRESENTING PROGRAM

Patent number:

JP2000057090

Publication date:

2000-02-25

Inventor:

MOTOHASHI TAKESHI

Applicant:

NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE

Classification:

- international:

G06F15/00; G06F13/00; G06F17/30

- european:

Application number:

JP19980228032 19980812

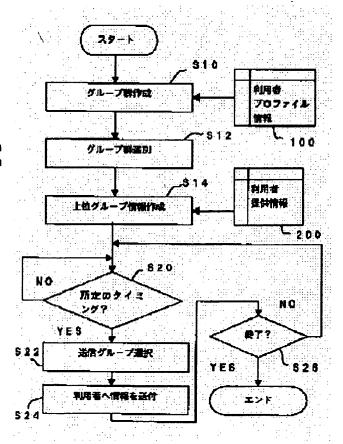
Priority number(s):

JP19980228032 19980812

Report a data error here

Abstract of JP2000057090

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method and a device for presenting information with which information profitable for a user is selected out of huge information by utilizing the taste of another group and presented for the user. SOLUTION: Concerning the information presenting method for the information presenting device provided with a user profile managing mechanism capable of holding user taste information and a presentation information managing mechanism capable of holding information to be presented to the user, at least one group including a user having a prescribed feature amongs users is prepared and a group having a lot of users belonging to the group is extracted from these groups. Then, the information to be presented to the user is selected utilizing the user taste information concerning users belonging to the extracted group and one part of the selected information is sent to the user after the lapse of suitable time.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-57090

(P2000-57090A)

(43)公開日 平成12年2月25日(2000.2.25)

(51) Int.Cl.		識別記号	F I			テーマコード(参考)
G06F	15/00	3 1 0	G06F 1	5/00	3 1 0	A 5B075
	13/00	355	1	3/00	355	5B085
	17/30		15/40		380	Z 5B089
			1	15/403		A
			審査請求	未請求	請求項の数8	OL (全 9 頁)
(21)出願番	寻	特願平10-228032	(71)出願人		226 冒電話株式会社	
(22)出顧日		平成10年8月12日(1998.8.12)	(72)発明者	本橋 便 東京都籍	_	二丁目3番1号 「目19番2号 日本
			(74)代理人		50 伊東 忠彦	
		•	Fターム(参	考) 5B0	75 KK12 KK43 P	Q42 PR03 PR06
					UU08	017
				580	85 ACO3 BCO7 C	CI7

(54) 【発明の名称】 他者グループ嗜好情報を利用した情報提供方法及び情報提供装置、並びに、情報提供プログラムを記録した記録媒体

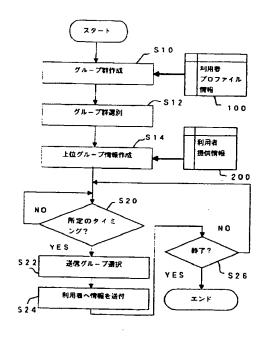
(57)【要約】

【課題】 本発明は膨大な量の情報から利用者にとって 有益な情報を他者グループの嗜好を利用して選択し利用 者に提供する情報提供方法及び装置を提案する。

【解決手段】 本発明による利用者嗜好情報を保持できる利用者プロファイル管理機構と利用者に提供されるべき情報を保持できる提供情報管理機構とを備えた情報提供装置における情報提供方法は、利用者の中から所定の特徴を持つ利用者を含む少なくとも一つのグループを作成し、上記グループの中からグループに属する利用者数の多いグループを取り出し、上記取り出されたグループに属する利用者に関する上記利用者嗜好情報を用いて、上記利用者へ提供されるべき情報を選択し、上記選択された情報の一部を適当な時間経過の後に利用者に送付する。

本発明による情報提供方法の説明図

5B089 GA11 GB03 GB09 HA10 JA33 KA01 KC23 KC29 KC48



【特許請求の範囲】

【請求項1】 利用者に関する利用者プロファイル情報 及び利用者に提供されるべき提供情報が記憶装置に保持 され、上記提供情報を上記利用者に提供する情報提供方 法において、

上記利用者の中から特定の条件に合致する利用者プロフ ァイル情報を有する利用者を含む少なくとも一つの利用 者グループを作成し、

作成された利用者グループの中で該利用者グループに属 する利用者数の多い利用者グループを上位グループとし 10 利用者の中から所定の特徴を持つ利用者を含む少なくと て選別し、

上記提供情報の中から上記選別された上位グループに属 する利用者に関連した情報を作成し、

上記作成された情報の中の少なくとも一部を選択し、選 択された情報を利用者に送付することを特徴とする情報 提供方法。

【請求項2】 上記作成された情報の中の少なくとも一 部を選択し、選択された情報を利用者に送付する際に、 所定のタイミングに達したか否かを判定する段階と、 所定のタイミングに達した場合に情報を選択する段階

利用者へ情報を送付する段階と、

選別された上位グループに属する利用者に関連した情報 が送信し尽くされるまで上記の判定する段階、選択する 段階及び送付する段階を繰り返す段階とを行うことを特 徴とする請求項1記載の情報提供方法。

【請求項3】 利用者嗜好情報を保持できる利用者プロ ファイル管理機構と、利用者に提供されるべき情報を保 持できる提供情報管理機構とを備えた情報提供装置にお ける情報提供方法であって

利用者の中から所定の特徴を持つ利用者を含む少なくと も一つのグループを作成し、

上記グループの中からグループに属する利用者数の多い グループを取り出し、

上記取り出されたグループに属する利用者に関する上記 利用者嗜好情報を用いて、上記利用者へ提供されるべき 情報を選択し、

上記選択された情報の一部を適当な時間経過の後に利用 者に送付することを特徴とする情報提供方法。

【請求項4】 利用者のプロファイル情報を元に、所定 40 の条件に合致した利用者をメンバーとするグループを作 成することにより少なくとも一つのグループを含むグル ープ群を作成するグループ群作成段階と、

上記作成されたグループ群からメンバー数の多い順に所 定の条件に達するまでグループを取り出し、上位グルー プ群を選別するグループ群選別段階と

上位グループ群の中の各グループに対して、メンバーの 嗜好情報を取り出し、取り出された各グループの嗜好情 報群を用いて、利用者に提供されるべき主情報を選択す る上位グループ群の主情報作成段階と、

所定の条件に従って上位グループ群からグループをひと つすつ選択し、選択されたグループの上記主情報を利用 者に送付する送付グループ選択段階とを有することを特 徴とする。他者グループ嗜好情報を利用した情報提供方

【請求項5】 利用者嗜好情報を保持できる利用者プロ ファイル管理機構と、利用者に提供されるべき情報を保 持できる提供情報管理機構とを備えた情報提供装置にお いて、

も一つのグループを作成する手段と、

上記グループの中からグループに属する利用者数の多い グループを取り出す手段と、

上記取り出されたグループに属する利用者に関する上記 利用者嗜好情報を用いて、上記利用者へ提供されるべき 情報を選択する手段と、

上記選択された情報の一部を適当な時間経過の後に利用 者に送付する手段とを含むことを特徴とする情報提供装 置。

【請求項6】 利用者プロファイル情報を保持する第1 20 の記憶装置と、

利用者提供情報を保持する第2の記憶装置と、

上記利用者プロファイル情報を上記第1の記憶装置に取 り込む利用者プロファイル情報管理部と、

上記利用者提供情報を上記第2の記憶装置に取り込む利 用者提供情報管理部と、

利用者に送付されるべき情報を選択する処理装置と、

上記選択された情報を利用者に送付する情報送付装置と を含む情報提供装置において、上記処理装置は、

上記第1の記憶装置に保持された利用者フロファイル情 報が特定の条件に合致する利用者を含む少なくとも一つ の利用者グループを作成するグループ群作成手段と、

上記作成された利用者グループの中で該利用者グループ に属する利用者数の多い利用者グループを上位グループ として選別するグループ群選別手段と

上記第2の記憶装置に保持された提供情報の中から上記 選別された上位グループに属する利用者に関連した情報 を作成する上位グループ情報作成手段と

上記作成された情報の中の少なくとも一部を利用者に送 付すべき情報として選択し、所定のタイミングに従って 上記情報送付装置に伝達する送信グループ選択手段とを 有することを特徴とする情報提供装置。

【請求項7】 利用者に関する利用者プロファイル情報 及び利用者に提供されるべき提供情報が記憶装置に保持 され、上記提供情報を上記利用者に提供する情報提供プ ログラムにおいて、

上記利用者の中から特定の条件に台致する利用者プロフ ァイル情報を有する利用者を含む少なくとも一つの利用 者グループを作成させるプロセスと、

50 作成された利用者グループの中で該利用者グループに属

する利用者数の多い利用者グループを上位グループとし て選別させるプロセスと、

上記提供情報の中から上記選別された上位グループに属 する利用者に関連した情報を作成させるプロセスと 上記作成された情報の中の少なくとも一部を選択し、選 択された情報を利用者に送付させるプロセスとを含むこ とを特徴とする情報提供プログラムを記録した記録媒

【請求項8】 上記作成された情報の中の少なくとも一 部を選択し、選択された情報を利用者に送付させるプロ 10 セスは、

所定のタイミングに達したか否かを判定させるプロセス

所定のタイミングに達した場合に情報を選択させるプロ セスと、

利用者へ情報を送付させるプロセスと、

選別された上位グループに属する利用者に関連した情報 が送信し尽くされるまで上記の判定するプロセスと、選 択させるプロセスと、送付させるプロセスとを繰り返さ せるプロセスとを有することを特徴とする請求項7記載 20 の情報提供プログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、利用者に希望する 情報を選択させ、選択された情報を利用者に受信させる 情報提供方法及び情報提供装置に関する。本発明は、特 に、利用者がサービス提供側から提示された項目から選 択を行うか、又は、利用者が明示的若しくは暗示的に嗜 好を示す情報をサービス提供側に提示し、その情報を用 いてサービス提供側が適切であると判定した情報を利用 30 者に提供する情報提供方法及び情報提供装置に関する。 [0002]

【従来の技術】例えば、上記の情報提供方法及び情報提 供装置には、ある種の情報サービスを享受する利用者が 特定分野の情報に関して興味を持っている旨を主張する と、その特定分野に属する項目が発生した場合にその項 目に関する情報を利用者に通知する情報提供方法及び情 報提供装置が含まれる。

【0003】利用者が特定分野を指定し、指定された特 定分野の情報が利用者に提供されるタイプのサービスの 40 場合、情報の分類はサービス提供側又はサービス運営者 側により行われ、分類された情報が利用者に配布され る。利用者が特定分野の指定の代わりにキーワードを指 定する場合、サービス提供側はその指定されたキーワー ドに基づいて情報を検索し、又は、キーワードに関連し た関連情報データベースを参照してユーザによって指定 されたキーワードに該当するカテゴリーを割り出し、そ のカテゴリーに属する情報を利用者に提供する。

【0004】また、利用者が特定分野を明示的に指定し

ような利用者毎に関連して獲得されるデータから利用者 の利用状況を分析し、特定分野を推定する方法が知られ ている。さらに、ある利用者 (例えば、利用者A) が後 つかの情報に関して興味を持っている場合、利用者Aの 興味情報を他の利用者の興味情報と比べて、利用者Aと 似通った興味を有する別の利用者Bを探し出し、利用者 Aと利用者Bの興味情報の差分を生成し、生成された差 分情報を用いて利用者に情報を提供する方法が知られて いる。

【0005】より具体的にいうと、従来、WWWや電子 メールサービス等により利用者に情報を提供するサービ スにおいて、膨大な主情報(コンテンツやWebページ 等)から利用者にとって有益な情報を選択する技術が望 まれている。その技術の一つとして、ユーザの嗜好を元 に主情報を選択する技術が、例えば、橘高ほか、"ニュ ース記事のパーソナライズサービス方式の提案と評価" 、情報処理学会第86回マルチメディア通信と分散処 理研究会、1998年に記載されている。

【発明が解決しようとする課題】上記のような従来の情 報提供方法は個人が提示した嗜好情報に基づいている。 しかし、殆どの場合、利用者は、興味を持っている事項 を全てサービス提供側に提示している訳ではなく、ま た、潜在的に興味を持っている事項、若しくは、それは ど強くはないけれども興味を持っている事項についての 情報をサービス提供側に提示することは難しい。

【0007】一例として、利用者は、普段興味を持って いないサッカーの情報でも、それがワールド杯のような ビックニュースである場合、又は、多くの人が興味を持 っているニュースの場合には、興味を持って観ることが あり、また、親しい知人が興味を持っている情報に興味 を持つことがある。このような状況では、従来の利用者 個人が提示した嗜好情報に基づいて情報を提供する方法 は、利用者にとって有益な情報を提供することができな

【0008】また、従来の利用者同士の興味の近さに基 ついて情報を提供する方法の場合、明示された興味の似 ている利用者同士の嗜好情報が利用されるので、サービ ス提供側は、潜在的な興味を対象とする情報を利用者に 提供することはできない。上記従来技術の問題点に鑑 み、本発明は膨大な量の情報(以下、主情報と称する) から利用者にとって有益な情報を、他者グループの嗜好 を利用して選択し、利用者に提供する情報提供方法及び 装置、並びに、情報提供プログラムを記録した記録媒体 を提案する。

[0009]

[0006]

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するた め、本発明によれば、特定のグループのメンバの嗜好に 従って選択された主情報を利用者に提供する情報提供方 ないようなタイプのサービスの場合、利用者取扱ログの 50 法及び装置が実現される。図1は本発明の原理を説明す

るための図である。同図に示す如く、本発明は、利用者 プロファイル情報が記憶装置に保持されている利用者の 中から、特定の条件に合致する利用者プロファイル情報 を有する利用者を含む少なくとも一つの利用者グループ を作成し(ステップ10)、作成された利用者グループ の中で該利用者グループに属する利用者数の多い利用者 グループを上位グループとして選別し(ステップ)

2) 、記憶装置に保持された利用者へ提供されるべき提 供情報の中から上記選別された上位グループに属する利 用者に関連した情報を作成し(ステップ14)、上記作 10 成された情報の中の少なくとも一部を選択し、選択され た情報を利用者に送付する(ステップ16)。

【0010】 このように本発明によれば、選別された上 位グループに属さない利用者に対し、上記上位グループ に属する利用者に関連した情報が送付されるので、上位 グループに属さない利用者は、それまで自分と関連しな いとされていた情報が送付されるので、自分と関連した 情報だけが提供されている場合には享受できなかった有 益な情報を享受できるようになる。また、利用者に送付 される情報は、選別された上位グループに属する利用者 20 に関連した情報に絞られているので、不必要な情報が多 量に送付されるような望ましくない事態が回避される。 【0011】図2は本発明の情報提供方法の動作フロー チャートである。本発明の情報提供方法によれば、選択

イミングに達した場合に情報を選択し(ステップ2 2)、利用者へ情報を送付し(ステップ24)、選別さ れた上位グループに属する利用者に関連した情報が送信 より(ステップ26)、異なる情報を利用者に順次送付 する。

された情報を利用者に送付する際に、所定のタイミング

に達したか否かを判定し (ステップ20)、所定のタ

【0012】図3は本発明の情報提供装置の構成図であ る。情報提供装置は、利用者プロファイル情報を保持す る第1の記憶装置100と、利用者提供情報を保持する 第2の記憶装置200と、上記利用者プロファイル情報 を上記第1の記憶装置100に取り込む利用者プロファ イル情報管理部110と、上記利用者提供情報を上記第 2の記憶装置200に取り込む利用者提供情報管理部2 10と、利用者に送付されるべき情報を選択する処理装 40 置300と、上記選択された情報を利用者に送付する情 報送付装置80とを含む。

【0013】上記処理装置300は、上記第1の記憶装 置100に保持された利用者プロファイル情報が特定の 条件に台致する利用者を含む少なくとも一つの利用者グ ループを作成するグループ群作成手段10と、上記作成 された利用者グループの中で該利用者グループに属する 利用者数の多い利用者グループを上位グループとして選 別するグループ群選別手段20と、上記第2の記憶装置 200に保持された提供情報の中から上記選別された上 50 に所定の条件に達するまでグループを取り出し、上位グ

位グループに属する利用者に関連した情報を作成する上 位グループ情報作成手段30と、上記作成された情報の 中の少なくとも一部を利用者に送信すべき情報として選 択し、所定のタイミングに従って上記情報送付装置80 に伝達する送信グループ選択手段40とを有する。

【0014】尚、上記第1の記憶装置100及び第2の 記憶装置200は、メモリ、外部記憶装置、若しくは、 ネットワークを介して接続された情報サーバなどのよう に多様な形で構成され得ることに注意する必要がある。 図4は他者グループの嗜好を利用した情報提供方式の概 念図である。他者グループの嗜好を利用した情報提供方 式を実現する際、有益な主情報を選択するためのグルー ブの抽出が重要である。そこで、本発明による他者グル ープの嗜好を利用した情報提供方法は以下の段階を含

【0015】グループ群作成段階において、全利用者の プロファイル情報を元に、ある条件に合致した利用者を メンバーとするグループを、条件を変更しつつ繰り返し 作成することにより多数のグループ、即ち、グループ群 を作成する。グループ群選別段階において、上記作成さ れたグループ群から、メンバー数の多い順にある条件に 達するまでグループを取り出し、上位グループ群を選別

【0016】上位グループ群の主情報作成段階におい て、上位グループ群の中の各グループに対して、メンバ 一の嗜好情報を取り出し、取り出された各グループの嗜 好情報群を用いて、あるアルゴリズムに従って主情報を 選択する。最後に送付グループ選択段階において、ある 条件に従って、上位グループ群からグループAをひとつ し尽くされるまでステップ20~24を繰り返すことに 30 すつ選択し、選択されたグループAの主情報を全利用者 に送付する。

> 【0017】また、上記グループAの主情報の全利用者 への送付は、ある時間間隔又はあるタイミングで繰り返 し行ってもよい。本発明は、また、利用者嗜好情報を保 持できる利用者プロファイル管理機構と、利用者に提供 されるべき情報を保持できる提供情報管理機構とを備え た情報提供装置における情報提供方法であって、利用者 の中から所定の特徴を持つ利用者を含む少なくとも一つ のグループを作成し、上記グループの中からグループに 属する利用者数の多いグループを取り出し、上記取り出 されたグループに属する利用者に関する上記利用者嗜好 情報を用いて、上記利用者へ提供されるべき情報を選択 し、上記選択された情報の一部を適当な時間経過の後に 利用者に送付する。

【0018】本発明は、また、利用者のプロファイル情 報を元に、所定の条件に合致した利用者をメンバーとす るグループを作成することにより少なくとも一つのグル ープを含むグループ群を作成するグループ群作成段階 と、上記作成されたグループ群からメンバー数の多い順

ルーフ群を選別するグループ群選別段階と、上位グルー ブ群の中の各グループに対して、メンバーの嗜好情報を 取り出し、取り出された各グループの嗜好情報群を用い て、利用者に提供されるべき主情報を選択する上位グル ーブ群の主情報作成段階と、所定の条件に従って上位グ ループ群からグループをひとつずつ選択し、選択された グループの上記主情報を利用者に送付する送付グループ 選択段階とを有する、他者グループ嗜好情報を利用した 情報提供方法である。

[0019]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実 施例を説明する。図5は本発明が実現される情報提供シ ステムの構成図である。本発明の一実施例による情報提 供システムは、利用者端末600が、例えば、インター ネットのようなネットワーク500を介して情報提供サ ーバ400に接続され、情報提供サーバ400から利用 者端末500に有益な主情報が提供される。

【0020】情報提供サーバ400は、例えば、バス4 70を介して接続されたCPU430と、メモリ440 を含む一般的なコンピュータにより構成することが可能 である。通信インタフェース420はネットワーク50 0を介して利用者端末600と通信する。また、情報提 供サーバ400は、本発明による他者グループの嗜好を 利用した情報提供方式を実現するモジュール、例えば、 プログラムを格納するための情報提供プログラム格納部 410と、利用者のプロファイル情報を保持する利用者 プロファイル情報記憶装置100と、利用者に提供され るべき情報を保持する利用者提供情報記憶装置200と を更に有する。情報提供プログラム格納部410は、情 30 報提供サービスを実現するため、グループ群作成部と、 グループ群選別部と、上位グループ群の主情報作成部 と、送信グループ選択部とを含むプログラムが展開され る。

【0021】また、利用者への主情報の送付を所定のタ イミング、若しくは、所定の時間間隔毎に行うため時間 測定に利用するタイマー装置460を含む。本発明によ る他者グループの嗜好を利用した情報提供方式の第1の 実施例によるサービスは、登録されたキーワードで検索 を行い、検索結果を電子メールで利用者に配信するサー ビスである。

【0022】利用者は、例えば、利用者端末600か ら、年齢、性別、都道府県名等の住所地を含む基本情報 と、興味のあるキーワードを含む嗜好情報とを情報提供 サーバ400側の利用者プロファイル情報に登録する。 図6は、例えば、1000人の利用者に関する利用者 プロファイル情報の一例を示す図である。利用者は、個 々で登録したキーワードで検索された主情報を情報提供 サーバから受け取ることができるようになる。本発明の 第1の実施例では、例えば、テレビ番組情報が提供され 50 ープ群の中からグループを一つずつ選択して、電子メー

る場合を想定する。

【0023】本発明の第1の実施例では、クルーフ群作 成段階においてグルーフを作成する条件として年齢性別 を利用する場合を考える。 図7は年齢性別によって作成 された12個のグループ、即ち、グルーフ群を示す図で ある。次に、グループ群選別段階において、上記作成さ れたグループ群の中でグループに属するメンバー数の最 低人数を選別条件として選別条件を満たすグループだけ を選別し、残りのグループは削除する。図8には、本発 10 明の第1の実施例より選別された7組のグループが示さ れている。

【0024】次に、上位グループ群の主情報作成段階に おいて、各グループ毎に、各グループに属するメンバ ー、即ち、利用者が利用者プロファイル情報に登録した キーワードから主情報を検索し、検索された主情報を収 集し、収集された頻度の高い順に、例えば、F位うつの 主情報を当該グルーブに関する他者グループ嗜好主情報 とする。

【0025】より具体的には、グループ群選別段階にお

と、入出力装置450と、通信インタフェース420と 20 いて選別された7組の各グループ毎に、各グループに属 するメンバーの利用者プロファイル情報を参照して、興 味のあるキーワード毎に何人のメンバーがキーワードと して指定しているかを表すポイントを付したリストを作 成する。続いて、提供情報であるテレビ番組情報の中 で、各キーワードに合致するテレビ番組をピックアップ し、テレビ番組毎にビックアップされた回数を登録数ポ イントとして与える。一つのキーワードが複数のテレビ 番組と関連付けられていてもよく、また、複数のキーワ ードが同一のテレビ番組と関連付けられていも構わな い。そして、選別されたグルーブ毎に、登録数ポイント の高い順にテレビ番組情報が並べられた上位グループ情 報を作成する。図9は本発明の第1の実施例による提供 情報を示す図であり、図10の(a)及び(b)は、各 グループのキーワード毎にメンバー数を表すポイントが 付されたリストを示す図であり、図11は選別されたグ ループ毎にテレビ番組が登録ホイント数順に並べられた リストを示す図である。例えば、グループ毎に登録ポイ ント数の高い順に5つのテレビ番組情報がそのグループ に関する他者グループ嗜好主情報である。

> 【0026】最後に、送信グループ選択段階において、 例えば、毎日、上位グループ群の中から、例えば、5つ のグループを選択し、選択されたグループに関する他者 グループ嗜好主情報へのリンクを電子メールで利用者に 配布する。電子メールが配布された利用者は、その主情 報へのリンクから主情報自体を容易に得ることができ

【0027】或いは、5つのグループに関する他者グル ープ嗜好主情報へのリンクを同時に配布するのではな く、例えば、送信グループ選択段階において、上位グル

ルに利用者に配布した後、タイマー装置を利用して一定 時間経過後に、上位グループ群の中から別のグループを 選択し、その別のグループに関する他者グループ嗜好主 情報へのリンクを電子メールで利用者に配布する処理を 順次、例えば、5回繰り返してもよい。

【0028】次に、グループ群作成段階においてグルー プを作成する条件として登録されているキーワードを利 用する本発明の第2の実施例について説明する。本例に おける利用者プロファイル情報は、上記本発明の第1の 実施例の説明で使用した図るに示された利用者プロファ イル情報と同一である場合を考える。図12はキーワー ドによって作成されたグループ群を示す図である。

【0029】次に、グループ群選別段階において、上記 作成されたグループ群の中でグループに属するメンバー 数の最低人数を選別条件として選別条件を満たすグルー プだけを選別し、残りのグループは削除する。図13に は、本発明の第2の実施例より選別された4組のグルー ブが示されている。次に、上位グループ群の主情報作成 段階において、各グループ毎に、各グループに属するメ したキーワードから主情報を検索し、検索された主情報 を収集し、収集された頻度の高い順に、例えば、上位5 つの主情報を当該グループに関する他者グループ嗜好主 情報とする。

【0030】より具体的には、グループ群選別段階にお いて選別された7組の各グループ毎に、各グループに属 するメンバーの利用者プロファイル情報を参照して、興 味のあるキーワード毎に何人のメンバーがキーワードと して指定しているかを表すポイントを付したリストを作 成する。続いて、提供情報であるテレビ番組情報の中 で、各キーワードに合致するテレビ番組をピックアップ し、テレビ番組毎にピックアップされた回数を登録数ボ イントとして与える。一つのキーワードが複数のテレビ 番組と関連付けられていてもよく、また、複数のキーワ ードが同一のテレビ番組と関連付けられていも構わな い。そして、選別されたグループ毎に、登録数ポイント の高い順にテレビ番組情報が並べられた上位グループ情 報を作成する。本発明の第2の実施例による提供情報 は、図9に示された本発明の第1の実施例による提供情 報と同一であるとする。

【0031】図13の(a)及び(b)は、本発明の第 2の実施例により各グループのキーワード毎にメンバー 数を表すポイントが付されたリストを示す図であり、図 15は選別されたグループ毎にテレビ番組が登録ポイン ト数順に並べられたリストを示す図である。例えば、グ ループ毎に登録ポイント数の高い順に5つのテレビ番組 情報がそのグループに関する他者グループ嗜好主情報で

【0032】送信グループ選択段階において、例えば、 毎日、上位グループ群の中から、例えば、2つのグルー 50 す図である。

プを選択し、選択されたグループに関する他者グループ 嗜好主情報へのリンクを電子メールで利用者に配布す る。電子メールが配布された利用者は、その主情報への リンクから主情報自体を容易に得ることができる。ま た。一定時間経過後に、同様に2つのグループを選択 し、選択されたグループに関する他者グループ嗜好主情 報へのリンクを電子メールで利用者に配布する。

【0033】尚、電子メールの配布先の利用者は、情報 提供システムの全利用者でもよく、或いは、全利用者の 10 中からある条件によって選択された利用者でもよい。例 えば、利用者プロファイル情報に登録された利用者の情 報を参照して、年齢による制限、住居地による条件を課 すことによって電子メールが配布される利用者を選択的 に制限することも可能である。

【0034】また、他者グループ嗜好情報を利用した情 報提供システムの構成は、上記の実施例で説明された例 に限定されることなく、情報提供システムの各々の構成 要件をソフトウェア(プログラム)で構築し、ディスク 装置等に格納しておき、必要に応じて情報提供システム ンバー、即ち、利用者が利用者プロファイル情報に登録 20 のコンピュータにインストールして表形式データの検索 ・集計を行うことも可能である。さらに、構築されたブ ログラムをフロッピーディスクやCD-ROM等の可搬 記録媒体に格納し、このようなシステムを用いる場面で 汎用的に使用することも可能である。

> 【0035】本発明は、上記の実施例に限定されること なく、特許請求の範囲内で種々変更・応用が可能であ る。

[0036]

【発明の効果】上記の説明の通り、本発明によれば、利 30 用者は自分の嗜好とは別個の有益な情報、自分が普段関 心を寄せていない事項に関する有益な情報を情報提供サ ービスから享受することが可能になる。また、情報提供 サービス側は、今まで関心を寄せていなかった利用者に 有益な情報を提供することにより、その情報に対し新た な利用者の関心を引くことができるようになる。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の原理説明図である。
- 【図2】本発明による情報提供方法の説明図である。
- 【図3】本発明の情報提供装置の構成図である。
- 【図4】本発明による他者グループの嗜好を利用した情 報提供方式の概念図である。
 - 【図5】本発明の一実施例による情報提供システムの構
 - 【図6】利用者プロファイル情報の例を示す図である。
 - 【図7】本発明の第1の実施例により作成されたクルー ブ群の説明図である。
 - 【図8】本発明の第1の実施例により選別されたグルー ブ群の説明図である。
 - 【図9】本発明の第1の実施例による提供情報の例を示

【図10】本発明の第1の実施例による各グループのキーワード毎のボイント付きリストを示す図である。

【図11】本発明の第1の実施例による上位グループ情報を示す図である。

【図12】本発明の第2の実施例により選別されたグループ群の説明図である。

【図13】本発明の第2の実施例による提供情報の例を示す図である。

*【図14】本発明の第2の実施例による各クループのキーワード毎のポイント付きリストを示す図である。

【図15】本発明の第2の実施例による上位グループ情報を示す図である。

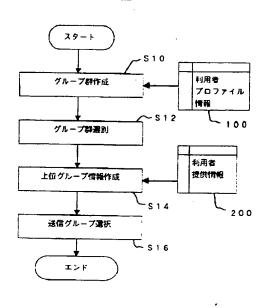
【符号の説明】

100 利用者プロファイル情報

200 利用者提供情報

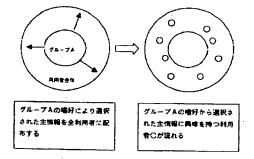
【図1】

本発明の原理説明図



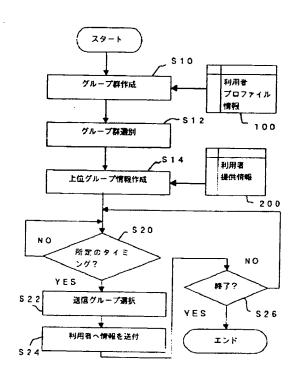
【図4】

本発明による他者グループの嗜好を利用した 情報提供方式の概念図



【図2】

本発明による情報提供方法の説明図



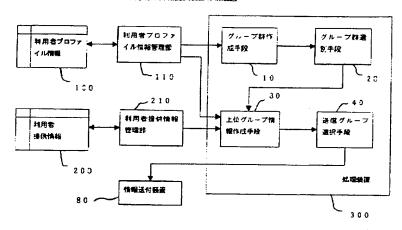
【図6】

利用者プロファイル情報の例

利用者ID	年齡	性的:住所	キーワード:	キーワード
1	27	男性:東京都	ニック	ダンス
2	37	女性 大飯円	サッカー	itie.
3	. ; 9	女性:鹿児島県	グルメ	歌語曲
	5 2	男性(北海道	時代的	1 9720
		1		1
9999	30	男性:長野県	経済	: サッカー
10000	1.2	女性(東京都	・ピアノ	トバイオリン

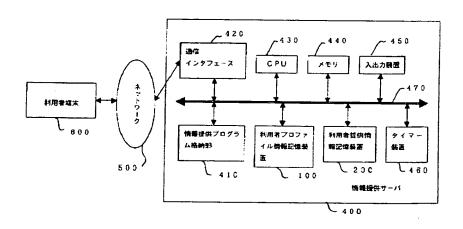
[図3]

本発明の情報提供装置の構成図



【図5】

本発明の一実施例による情報提供システムの構成図



【図7】

本発明の第1の実施例により作成されたグループ群の説明図

年的性別	利用者ID	
~19歲男性		
20~29歲男性	1	
30~39歲男性	,, 9999	
40~49歲男性		
50~59歲男性	4	
6 0歳~男性		
- 1 9歳女性	2.	
0~29歳女性		
30~39歳女性	3	
0~49度女性		
0~5 9歳女性		
0歳~女性		

【図8】

本発明の第1の実施例により選別されたグループ群の説明図

年酸性別	利用者エラ
20~29歲男性	1,
30~39歳男性	,, 9999
40~49歲男性	
~19章女性	2.
20~29度女性	
30~39歳女性	3,

[図9]

本発明の第1の実施例による提供情報を示す図

番組タイトル	放送日時	ジャンル	出演者	その他
サー中種	98/08/20 18:00	スま* - ツ	T	1
ショージ・ケク・・・	98/08/21 20:00	音楽	1	
時代創…		時代劇	!	+
· · 57····	1	现代劇		
-1-7連報		Z1-3	 	
•••			<u> </u>	

【図11】

本発明の第1の実施例による上位グループ情報を示す医

20歲~29歲男性		
順位	ポイント	番組名
1	3 4	最新73*-75-
2	29	ファッション最前線

【図13】

本発明の第2の実施例により選別されたグループ群の説明図

キークード	利用者ID
サッカー	2,, 9999
グルメ	3,
ピアノ	, COOO
経済	, 9999

【図10】

本発明の第1の実施例による各グループのキーワード毎の ポイント付きリスト

	~19歳女	4		
	キーワード	登録数	· 関連 T V 番組 T	関連TV番組2
1)	779ション	20	ファランドラグラン特集	最新77岁37招介
	タワン情報	1 2	横浜元町	漂谷
		!		

	20~291	2男性			
	キーワード	全聲數	関連TV番組1	関連TV番組2	
b)	摩	24	最新对"-炒-	中古草情報	
	17-2916	11			
	•••				

【図12】

本発明の第2の実施例により作成されたグループ群の説明図

キーワード	利用名ID	
ロック	1,	
サッカー	2,, 9999	
グルメ	3,	
PRICE	4,	
政治	3,	
ロック サッカー グルメ 時代制 政治 経済	, 9999	

【図14】

本発明の第2の実施例による各グループのキーワード毎の ポイント付きリスト

	サッカーを選んだグループ				
(a)	キーワード	登録数	関連TV番組1	限達TV番組2	
	サッカー	50	クールドカウプ軽業編	5-61 997 決勝戦	
	グルメ	31	レストランガイド	都内グルメスポット	
	•••				

	グルメを選んだグループ					
	キーワード	· 登録数	関連TV番組1	関連TV番組2		
b)	グルメ	4.4	レストランガイド	部内グルメスポット		
	英会話	30	英会話講座	日常英会証		
	•••			1		

【図15】

本発明の第2の実施例による上位グループ情報を示す区

グルメを選んだグループ		
順位	ポイント	番組名
1	5 5	レストランガイド
2	4 1	首都圏プレイソーン